

小型レーザー加工機を用いたお菓子への彫刻技術

■支援の概要

まんじゅうの表面にイラストなどの焼き印を施すことを目的とし、自社内に小型レーザー加工機を導入したが、焼き印に色むらが生じて品質が一定しないことが問題となっていました。これを解決するために、本使用方法に適したレーザー加工条件の検討及び条件出し手法の検討、機器の加工条件設定マニュアルの作成を行いました。

■支援の項目

- ① 目的とする使用方法に適したレーザー加工条件の検討及び条件出し手法の検討
- ② 小型レーザー加工機の加工条件設定マニュアルの作成
- ③ 焼き印の図案データ作成に関する技術支援



レーザー加工条件の検討



山口弁まんじゅう

商品化



加工条件設定マニュアルの作成



オリジナルまんじゅう（作例）

※本事業は公益財団法人周南地域地場産業振興センターの平成30年度周南サポート事業の支援を受けて行われました。

■支援の成果

- ① 自社内で、レーザー加工条件の設定や、焼き印用図案データの作成を行えるようになり、製品開発体制が整備されました。
- ② 2019年5月に本技術を使用した「山口弁まんじゅう」「オリジナルまんじゅう」が商品化されました。



小型レーザー加工機

担当職員：原 涼輔

支援企業：（有）ほうえい堂